

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	27000000	
						うち復活額	一般財源	調整結果額			
09	05	06									
			280	280	305	305	0	0			
030	00	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	所属課名	生涯学習人権推進課 (生涯学習)	
00	00	0			114	0	0	191	内線番号		
0									実施計画	実施計画計上額	
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳		
【事業の概要】地域の伝統芸能・文化を保存し、住民同士のつながりを深めていくため、対象経費の1/2を上限に各保存団体に補助金を交付します。 《補助対象団体》 ・橋津ふるさとの文化を守る会 (町指定 茶町踊り・湊神社の祭礼行事) ・宇野三ツ星踊り保存会 (町指定 宇野三ツ星踊り) ・東郷浪人踊保存会 (県指定 東郷浪人踊) ・泊大名行列保存会 (町指定 泊の大名行列) ・泊貝から節保存会 (町指定 泊貝から節) ※用具の整備など臨時的かつ高額な経費については可能な限り各種の助成事業を活用 H21泊貝から節保存会太鼓整備＝ふるさと文化再興事業 (補助率10/10) に申請予定						区分			金額		
2. 根拠法令						19 負担金補助及び交付			305		
3. 用地の状況									都道		
4. 基本計画との関連									14 02 08 04 208		
5. 本年度の計画効果									市町村交付金 (文化財保護事業)		
【本年度の事業内容】町内の文化財保護団体に対し補助金を交付します。 補助対象は国・県・町指定の文化財保護団体とし、保存・伝承活動や上演・発表・公開にかかる経費について補助します。 ○補助に対する基本的な考え方 ・町指定 (県指定・国指定) 文化財とその保護団体は文化財の補助金で対応						6. 財源の説明			金額		
【事業の効果】 ①伝統芸能の保存・公開などについて活動している団体を支援することで、先人から受け継いだ文化遺産を途切れさせることなく未来に継承していきます。 ②地域ごとの特色ある郷土文化を核として、地元住民の連携と交流を促進します。 ③住民が毎年繰り返し行事・芸能を経験することで、自分たちのルーツに関する理解と愛着を深めます。						【町一般財源】 191千円 【県市町村交付金】 114千円 …実績見込額 305千円×1/2×0.75					
目的別											
性質別											